

日本機械学会 2009 年度年次大会と 一般開放特別企画のご案内

<http://www.jsme.or.jp/2009am/>



2009年9月3日
社団法人 日本機械学会

社団法人 日本機械学会は、9月13日(日)から16日(水)にかけて、岩手大学を主会場に「2009年度年次大会」を開催いたします。大会の中心テーマとして、(1)人材育成とものづくり力の強化、(2)エネルギー・環境問題、(3)マイクロ・ナノ領域における機械工学の3つを掲げ、機械工学全般に関する約1350件の学術講演とともに様々な特別プログラムを開催いたします。一般の方々、小中高校生を対象とした参加無料の一般開放特別企画も多数用意しております。下記に一般開放特別企画の概要を記載しましたので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

* 詳細はHPよりご確認ください。 <http://www.jsme.or.jp/2009am/>

【特別講演】

大会テーマのひとつである「エネルギー・環境問題」と、開催地の岩手に深いゆかりのある「宮沢賢治」を主題とした以下の2件の特別講演を開催いたします。 会場：岩手大学工学部テクノホール

1. 15日 15:30～16:30 「鉄道会社における環境問題への取り組み」
講師：清野 智氏（東日本旅客鉄道株式会社 代表取締役社長）
2. 15日 16:30～17:30 「宮沢賢治～その人生と科学観～」
講師：望月善次氏（岩手大学名誉教授 盛岡大学長）

【市民フォーラム】

身近な話題をテーマとした一般市民向けの公開企画です。

1. 13日 13:00～14:30、「身近な自然エネルギーの利用」 会場：岩手大学工学部17番教室
森林資源の豊かな岩手という地域性を背景として木材などから得られる再生可能エネルギーの一つである木質バイオマス燃料にまつわる講演と、岩手型ペレットストーブの産学官連携開発およびその普及への取り組みについての講演を伊藤幸男氏（岩手大学）、多田野修氏（岩手県庁）を講師として開催いたします。
2. 13日 13:00～17:00、
小・中・高校生向け企画「コズミックカレッジ～月を探る（アポロから40年、そして未来へ）～」
会場：岩手大学工学部16番教室
月に人類が降り立ってから、今年で40年になります。当時のアポロ計画から最新の探査機「かぐや」、さらに今後のミッションまで、国立天文台から講師をお招きして月探索をテーマとした講演を開催いたします。
3. 13日 13:30～17:00、「中小企業と学会の連携」 会場：北上市基盤技術支援センター
日本の産業の95%以上は中小企業であり、日本機械学会の会員の70%は企業の会員から構成されています。日本機械学会は中小企業との連携を図るために、平成21年度にイノベーションセンターを設置しました。本企画では渡邊政嘉氏（経産省）、村上俊明氏（イノベーションセンター長）による講演を開催します。さらに、地域企業あるいは中小・中堅企業が今後の学会に期待すること、学会と中小企業との連携についての討論会を行います。（注：岩手大学とは別会場となります）
4. 13日 12:30～16:30、小・中・高校生向け「流れのふしぎ科学教室」 会場：盛岡市子ども科学館
飛行機はなぜ空を飛べるのか、不思議な科学実験ショーでその秘密を解き明かします。また、小中学生向けに風で動く模型自動車を作る工作教室などを開催します。（注：岩手大学とは別会場となります）

5. 13日 13:00~17:00,

「生き生き！自立生活～機械工学が導く福祉社会の未来～」

会場：岩手大学工学部テクノホール
障害者の生活の質を改善する機能性義手・義肢や AI 車イス等の機器やリハビリテーション工学，ならびに介護現場での取り組みについて講演いたします。講師は辻内伸好氏（同志社大学），児玉真一氏（横浜リハビリセンター），川村慶氏（川村義肢），佐々木雅子氏（JA 新いわて），滝沢茂男氏（バイオフィリア）です。また，5社の企業による最新の研究による福祉機器の実物展示も開催します。



6. 13日～16日 9:00～18:00, 「機械遺産パネル展示」 会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）4F
日本を進展させ，時代を切り開くのに貢献してきた近代～現在の機械達をパネル展示で紹介いたします。また，これに関連して 13日 13:00～15:10にはアイーナ 5Fにて「東北の先進性を語る産業遺産たち」と題して，佐々木清文氏（岩手県埋蔵文化財センター），佐藤宏氏（新興製作所）による講演があります。（注：岩手大学とは別会場となります）

【特別企画】

1. 15日 9:00～12:00, 「岩手大学における知的財産戦略」会場：岩手大学教育学部 1号館 2階多目的ホール
岩手大学では産学官連携に取り組み，知的財産戦略を実施し全国でも有数の特許料収入を得るに至りました。学内の研究からベンチャー企業育成や地域連携・技術移転などその取り組みについて，その中心的役割を担っている岩手大学地域連携推進センターの小野寺純治氏をはじめとする 5人の講師陣による講演を開催します。

2. 15日 13:00～14:00, 「岩手・宮城内陸地震に関する報告」
会場：岩手大学教育学部 1号館 2階多目的ホール
去る 2008年 6月 14日に発生した岩手・宮城内陸地震について，被害状況や地震メカニズムの解説，長期的視点に基づく防災都市の提言について講演いたします。講師 齋藤徳美氏（岩手大学副学長）。

3. 16日 13:00～16:00, 「人材育成シンポジウム～若者から社会人までの人材育成～」
会場：岩手大学教育学部 1号館 2階多目的ホール
若者の理科（工学）離れが深刻です。吉澤雅隆氏（経産省），北原達正氏（京大），中村天昭氏（長野高専），岩淵明氏（岩手大），田口裕也氏（イノベーションセンター）を講師に迎えて，経済産業省が平成 17年度から取り組んできた，高校生から技術者までの各階層の人材育成による，学会の知のものづくり現場への移転に関する講演や，岩手大学大学院金型・鋳造工学専攻と「岩手マイスター」制度についての講演などを開催いたします。

4. 14日 9:20～17:30, 「“新エネルギー維新” への新エネ・省エネ技術の現状・将来像」
会場：岩手大学教育学部 1号館 2階多目的ホール
大学，企業，行政およびシンポ参加市民が一同に会して，(1) エネルギー科学技術・産業創造政策，(2) 新エネルギー利用システム，(3) エネルギー変換材料・デバイス技術，(4) 省エネルギー技術・防災システムについて公開討議します。また，寒冷地の北日本地域に見られる新エネルギー資源を活かしたバイオマス燃料の産学研究開発事例や行政の取り組み事例を紹介いたします。

5. 14日 13:00～17:00, 「TRANSDUCERS 2009 最新情報」 会場：岩手大学学生センター 4階
各国でマイクロ・ナノ工学が盛んに開発されています。本企画では，桑野博喜氏（東北大），佐藤一雄氏（名大），藤田博之氏（東大），田中秀治氏（東北大），三木則尚氏（慶大），土屋智由氏（京大）を講師として，国際会議などの状況から分析した，最新の研究開発動向を報告いたします。

【本件に関する問い合わせ先】 社団法人 日本機械学会

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階
会員・情報管理グループ 高杉史靖 E-mail : takasugi@jsme.or.jp
電話：(03) 5360-3503、FAX：(03) 5360-3508